

## 8 / 21 Live メンバー・プロフィール



### ショーン・スキート (ドラム)

バークリー音楽大学卒。オリータ・アダムス、アルビン・エイリー・アメリカン・ダンス・シアター、テオドロス・エイブリー、フリーダ・バトル、ウォルター・ビーズリー、ブルーマン・グループ、ボストン・ポップス、ボストン・シンフォニー、ウィル・ダウニング、スティーブン・ハード、リューベン・ロジャーズ、ストンプ、Vinx、マービン・ワイナズなど、多数のアーティスト/グループと共演。さらに、エラン・トロットマンやジョージ・ラッセルともレコーディングを行っている。バークリー音楽大学 アンサンブル学科副学科長



### 竹下 清志 (ピアノ)

私は教えるのではなくアドバイスする講師です。担当ジャズピアノ、アンサンブル、インプロヴィゼーション大阪教育大学特音ピアノ科卒業。20才よりプロ活動を始める。西山満グループ、中山正治カルテット、日野皓正グループを経て、現在自己のグループで活躍。第一回なにわ芸術大賞を受賞。甲陽音楽学院講師



### ランドール コナーズ (サクソ)

プレイヤーとしての実力を指導に活かします。担当サクソ、インプロヴィゼーション、アンサンブル 他インターローケン・アーツ・アカデミー卒業後、ニューイングランド音楽大学で修士号を取得。

セシル・マクビーと知り合い世界各国をツアー。ボブ・モーゼスのアルバム他、'97年セシル・マクビーのアルバム「Unspoken」にも参加。ニューイングランド音楽院、イースタン・ナザリーン・カレッジでアンサンブル、サクソの指導者として活躍。

現在、精力的にライブ活動を展開中。甲陽音楽学院講師



### 境野慎一郎 (ベース)

83年 ドイツ生まれ。アコースティック・ベース&エレクトリック・ベース、シンセサイザー、エレクトロニクス、作・編曲家。07年 ボストンに渡米。奨学金を得てバークリー音楽大学に留学。08年 セドリック・ハンリオットグループでニカラガア初のジャズフェスティバルに参加。夏にはカナダのモントリオール・ジャズフェスティバルにバークリーコンサートジャズオーケストラのメンバーとしてマッコイ・タイナーと共演。又、バークリー・ワールド・スカラシップ・ツアーのメンバーに選抜される。

<演奏活動> 秋山卓、石崎忍、今泉正明、小曽根真、大坂昌彦、西藤大信、佐藤達哉、椎名豊、滝野聡、多田誠二、デニス・チェンバース、トミー・キャンベル、トム・ピアソン、トニー・ロイスター、百々徹、中村新史、野本晴美、ハクエイ・キム、羽根渕道広、原朋直、藤井学、藤井信昭、広瀬潤次、マーク・テラー、吉岡大輔、吉岡秀晃(五十音順、敬省略)等とのセッション、ライブより多くの影響を受け、学ぶ。又、アープ、グループ・ライン、ソイル&ピンブ・セッション、SWING-O、熊谷和徳、秋実る、犬式、Playa等のクラブミュージシャンやMARU、KIM、HANA、TAKEO等のシンガーのサポートをする。イントロ、コットンクラブ、マンハッタン、ナル、ドンファン、プラグ等でセッションホストも勤める。渡米後、マシュー・ギャリソン、オスカー・スタグナーロ、デイブ・サントロに師事。ボストンの老舗ジャズクラブ、ウォーリス、ライルズに出演。又、テリ・リン・キャリントン、ラルフ・ピーターソン Jr、グレク・オズビー、ハル・クルック、ジェyson・パルマー等と演奏の機会を得る。